

# 養 蚕 の 村

山 本 修 子

第2部（現状を中心として）

—群馬県多野郡美九里村—

## 目 次

1. はじめに
2. 調査地の概要
3. 現状分析—高山を中心として—
  - (1) 戦前の状態
  - (2) 農地改革
  - (3) 養蚕経営
  - (4) 農家の兼業
  - (5) 当面する諸問題

# 地じり地域の土地利用

—和歌山県有田川北部地じり地域—

正 木 義 子

（研究の目的） これまで地じり現象の調査研究は各方面から、主として土質力学、物理探査、地質調査などの自然科学的立場でなされ、多くの成果をおさめているが、未だ完全なる地じり対策は得られていない。そのような地じり現象そのものと真正面から取り組んだ調査研究はその方面の人々におまかせすることにして、私は地じり地を一つの地域として取り上げ、そこに生活する人々が如何にたくましく地じり被害を克服しつつ、どのようにその土地を利用して生活を維持しているかということ、また同じ地じり地でも場所によって土地利用もそれぞれ異なってくると思われるので、その土地利用の地域差及びそれを生ぜしめた原因などを明らかにし、山地における土地利用の一形式としての地じり地域の特殊性を明らかにしたいと思つた。そのように地じり地を一つの地域としてとらえ、土地利用をはじめ、あらゆる角度からその地域を総合的に理解することによって、何か人間を主体とした側からの地じり対策が得られるのではなからうか。

（研究の方法） 研究の対象地域として、紀伊半島の中央部 高野山に隣る